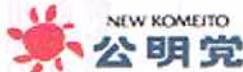


金城ヨシヒデだより



名護市議会議員 金城善英 議会報告

ごあいさつ



日が暮れるのが早くなり、朝夕、幾分涼しく感じる今日この頃です。皆様におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

平和安全法制関連法が去る

9月19日未明の参院本会議で、与党の自民、公明両党と日本を元気にする会、次世代の党、新党改革の野党3党などの賛成多数で可決、成立了。

隙間なく日本の安全を守り、国際社会の安全にも貢献するものであり、憲法9条の下で許容される武力行使の限界を「自衛の措置の新3要件」により専守防衛の原理を確かなものとしている。公明党の山口代表は、「平和安全法制の運用の過程を民主的統制の下に服させ、国民の理解を得られるよう努力する」と述べ国会承認などの民主的統

制の重要性を強調し、与党として法運用に向けた準備に真剣に取り組む考えを表明しております。

来年夏の参議院選挙から選挙権年齢が18歳以上に引き下げられます。公明党が45年以上も前から主張していたことがいよいよ実現します。世界各国の選挙権年齢は18歳以上が圧倒的に多いようあります。

者の低投票率が常態化している中で、若者自らが将来に夢や希望を持てる社会を構築していく主権者の意識を持つ機会ととらえています。そして、進学や就職、結婚、出産、子育て、教育、健康、医療など長期的な視点での主張ができるのも若者世代であり、次代を担う主体者であります。

皆様方のますますのご健康とご多幸を心より祈念申し上げます。

議会報告

第180回名護市定例会(9月定例会)は、

平成27年9月3日から9月18日までの会期で行われました。平成27年度名護市一般会計補正予算(第4号)ほか特別会計補正予算を含む市長提出議案7件、認定7件、報告2件、諮問8件、また、追加議案として議員提出意見書案1件、陳情4件が審議されました。陳情4件につきましては、それぞれ、常任委員会へ付託され審議されました。その他の審査の結果につきましては名護市議会ホームページか「なご市議会だより」第103号(12月初め配布)の議案処理結果一覧をご覧ください。

ここでは、今定例会でのヨシヒデの一般質問の要旨をご報告いたします。

一、北部振興について

質問 (1) 鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入について

沖縄県では、県土の均衡ある発展、県民及び観光客の移動利便性の向上、中南部都市圏の交通渋滞緩和、世界水準の観光リゾート地の形成、駐留軍用地跡地の活性化、低炭素社会の実現などを図る観点から、沖縄本島の南北を縦断し、那覇から名護間を1時間以内で結ぶ鉄軌道の導入について検討しています。県は、この鉄軌道の計画案について、今年度(平成26年)から2年程度かけて策定する予定としており、透明性や客觀性などを確保する観点から、まずは、計画策定の手順(プロセス)や体制について有識者の意見を参考に県民の皆様と情報共有しながら検討していくこととしています。また、県民みんなで考えようとパブリック・インボルブメントを実施しているところ드립니다。そこで、ア、導入計画案づくりへの本市の関わり方について、名護市をはじめとする北部圏域における鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入計画案づくりについての議論はされているのか。また、県土の均衡ある発展の観点から、北部から整備を行う考えはないか。また、どのような議論があるのかお伺いします。

イ、ルート案について、県は複数案を上げております。那覇から名護間のルートはそれとして、北部圏域の人口減少や過疎化を食い止める、雇用や定住を促進する、まちの活性化を図る考え方から名護市以北への鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入についての見解をお伺いします。

(1面からつづく)
延長、駅用地の取得、車両整備基地の誘致、鉄軌道は地下鉄が有効など、さまざまな意見がありますが、見解をお伺いします。

二、スポーツ振興について

質問(1)「スポーツリーダー養成講習会兼スポーツ少年団認定員講習会」について 平成26年第175回6月定例会一般質問で取り上げましたスポーツ指導者養成講習会が、先月8月29日から30日の2日間にわたり、名護市21世紀の森体育馆において実施されました。これは、指導者養成講習会等の開催場所が中南部になつており時間的、経済的負担の軽減のため北部でも実施してもらいたいとの要望に応えたものであります。そこで、

ア、内容と参加状況について
イ、成果と今後の取り組みについてお伺いします。

三、市民福祉行政について

質問(1)生活困窮者自立支援について

平成25年12月成立の「生活困窮者自立支援法」に伴い、本市においても今年平成27年4月に施行され、生活困窮者支援事業として新たな相談窓口が開設されて5カ月が経過しました。

そこで、

ア、これまでの相談件数、相談の種類
イ、対応と結果、課題などについてお伺いします。

質問(2)政府は、子どもの貧困対策の一種として、経済的に厳しいひとり親家庭や多子世帯の自立支援策をまとめたようあります。そこで、

ア、本市の子どもの貧困率
イ、ひとり親家庭、多子世帯の数

ウ、支援を必要とする世帯の把握はされているか

五、道路行政について

質問(1)我部区内の排水溝の改善についてお伺いします。

降雨時における住宅前の排水が遅く、非常に不便を来しております。そこで、



平成27年大中区敬老会が9月19日(土)に開催されました。ご来賓の名護市教育長座間味法子様より祝福のあいさつを頂きました。

やさしく、深く、面白く、役に立つ
政治を毎日わかりやすくお伝えする
公明新聞を読んでみませんか?
日刊(1ヶ月 1,887円/税込)
激しく移り変わる社会・政治の動きを正確な報道で伝えてまいります。
お申し込みは 金城ヨシヒデ 0980-54-1259

エ、政府は自立支援策のポイントとして、子どもの居場所の整備、相談窓口の一本化、児童扶養手当の拡充、無利子奨学金の拡充、無料の学習支援の場を5000中学校に確保、スクールソーシャルワーカーを1万人(全中学校区に1人)配置、官民挙げて取り組む「子供の未来応援国民運動」の方針決定、10月に民間資金を核とした基金の創設などを示していますが、本市の見解をお伺いします。

質問(3)視覚障がい者(児)支援について

ア、視覚障がい者(児)の人数
イ、軽度視覚障がい者(児)支援の種類や相談体制についてお伺いします。

四、防犯対策について

質問(1)安心、安全、明るいまちづくりについて

犯罪の未然防止や犯罪動機への抑止力、犯人の早期検挙等に有効な手段として防犯カメラの設置が考えられるが、道路、公園、駐車場、公共施設、学校、通学路、商業施設など市内の状況についてお伺いします。

ア、防犯カメラの設置状況
イ、設置場所、設置者、管理責任者、予算措置
ウ、設置要望や設置予定の有無
エ、犯罪発生の多い地域の把握はされているのかお伺いします。

無料法律相談のご案内

公明党無料法律相談

日 時 毎週土曜日 午後2時から午後4時まで
場 所 公明党沖縄県本部 (098-862-0210)
(最終土曜日は沖縄市の金城ツトム事務所 098-921-1000)

法テラスコールセンター

電 話 0570-078374 平日午前9時~午後9時まで
土曜日午前9時~午後5時まで

名護市無料法律相談

日 時 每月第2、第4火曜日(祝祭日は繰り下げる)
場 所 名護中央公民館2階 第4研修室(電話予約可)
受付時間 8:30~17:15(平日)相談時間 13:00~16:00
問い合わせ先 名護市役所総務課 ☎53-1212 (337)

名護市消費生活無料相談室

(毎週月・木曜日 10:00~16:00)
場所 名護市役所西棟1階守衛室内 ☎53-1212(内線348)